



運用の基礎知識を学ぼう！



確定拠出年金は自分で「運用」をして、将来に向けてお金を育てるしくみです

確定拠出年金（DC）は、毎月拠出される掛金を将来に向けて“自分で育てる（ふやしていく）”しくみです。そのため、毎月の掛金を皆さんがどのようにふやしていくかで将来受け取る金額も変わってきます。

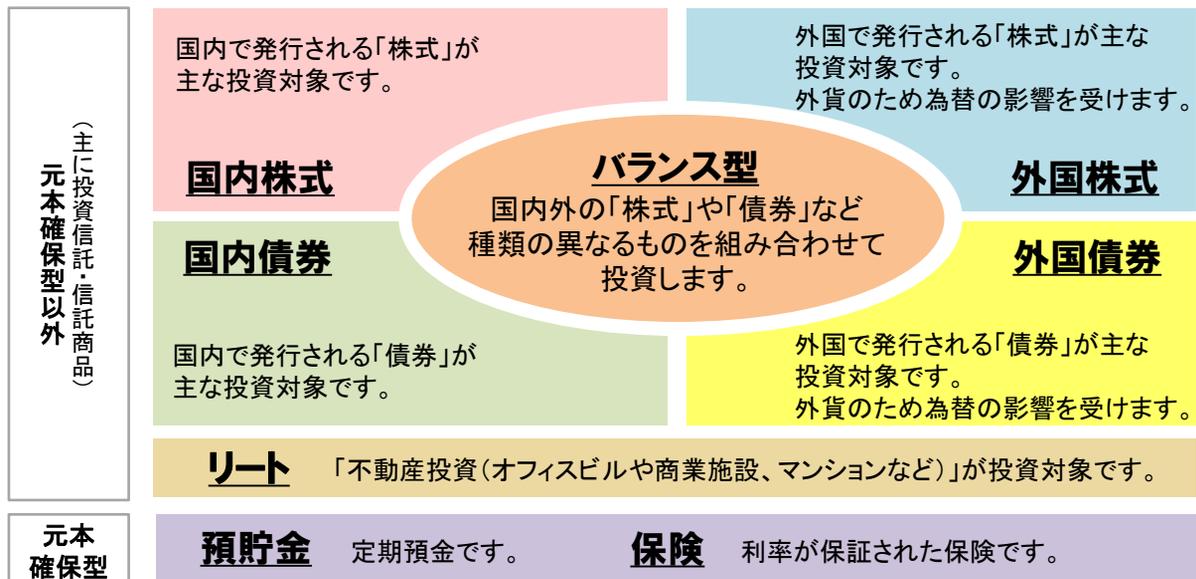
お金をふやしていくには「貯蓄」や「投資」といった運用方法があります。

「貯蓄」は安全にお金を貯められる方法で、元本（元手のお金）が割れる心配はありませんが、利息が小さいため、大きくふやしていけるものではありません。

それに対し「投資」は、元本が割れる可能性はありますが、株式や債券にお金を投入し、お金に働いてもらうことで貯蓄よりもふやせる可能性が大きくなります。

「貯蓄」の要素を備えた運用商品（主に元本確保型）と、「投資」の要素を備えた運用商品（主に投資信託/信託商品）を上手に組み合わせて運用をし、賢くお金をふやしていく工夫が大切です。

● 運用商品にはどのような種類がある？



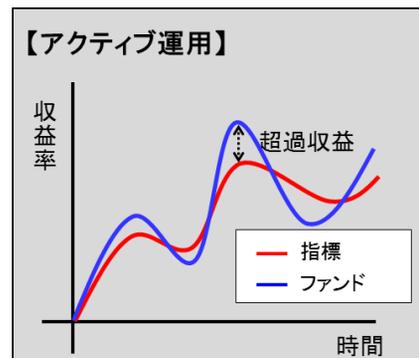
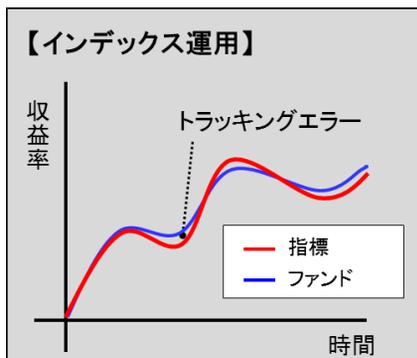
* YKKグループのDC運用商品については、別途お渡ししているスターターキット等でご確認ください。

● 「インデックス運用」と「アクティブ運用」って？

「インデックス運用」は指標に連動させる運用スタイルで、指標との乖離（トラッキングエラー）が小さい程、優れた運用といえます。

「アクティブ運用」は指標より高い成果を目指す運用スタイルで、指標を上回った収益（超過収益）が大きい程、優れた運用といえますが、場合によってはインデックス運用を下回る可能性もあります。

また、高い成果を目指す分、手数料は通常、インデックス運用より高くなります。



● 「指標」って？

各資産の全体の動きを表すものを「指標」といいます。

国内株式であれば「日経平均株価」や「東証株価指数（TOPIX）」といった指標があり、運用の成果や評価の基準値となります。

知っておきたい「運用」に関する2つのポイント

【ポイント①】 リスクとリターンの関係性を知っておこう

リスクを抑えた商品（主に元本確保型）は、期待できるリターンが低くなります。逆に、期待できるリターンが高い商品（主に投資信託/信託商品）はリスクが高くなります。運用を行う上でリスクを避けて通ることはできないため、運用商品を選ぶ時には、どのようなリスクが伴うのかを知っておくことが大切です。リスクは、一般的に次のようなものがあります。

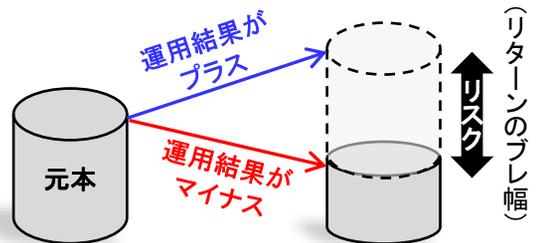
信用リスク	投資先の金融機関・国・企業等の信用力の低下や破綻のリスク
インフレリスク	物価の上昇により資産価値が目減りしてしまうリスク
価格変動リスク	経済情勢や企業業績等の要因で商品の価格が変動するリスク
金利リスク	金融・経済情勢で金利が変動し、商品の価値も変動するリスク
為替リスク	外貨建商品の資産価値が、為替レートによって変動するリスク

● 「リターン」って？

運用により得られる収益をいいます。
（状況によっては損失になる場合もあります。）

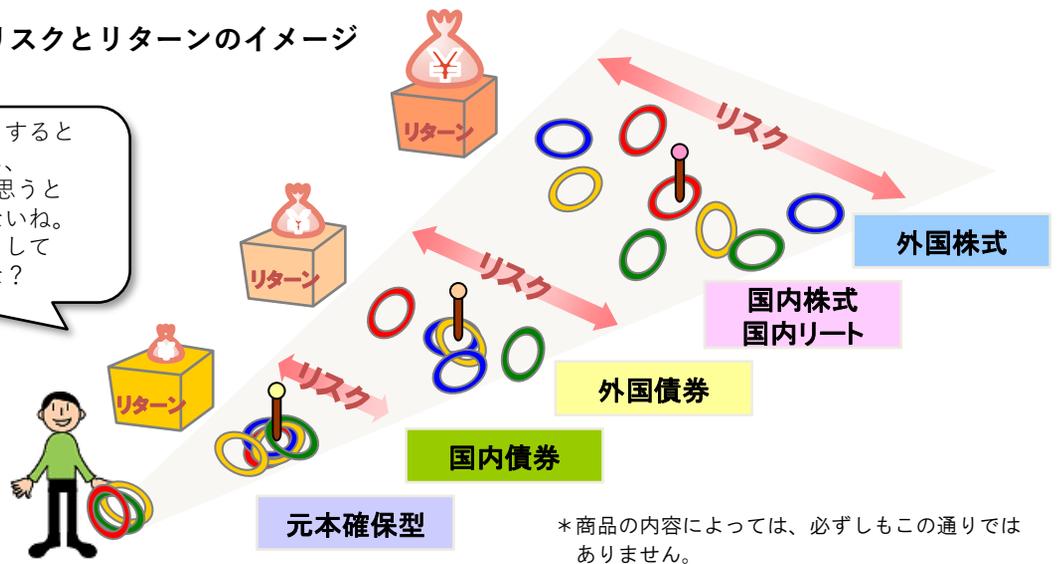
● 「リスク」って？

リターンのブレ幅のことをいいます。



● 運用商品の種類によるリスクとリターンのイメージ

大きいリターンを取ろうとすると大きくブレてしまうし、ブレないようにしようと思うと小さいリターンしか取れないね。どうしたらブレを小さくしてリターンをとれるかな？



*商品の内容によっては、必ずしもこの通りではありません。

【ポイント②】 リスクと上手につき合おう

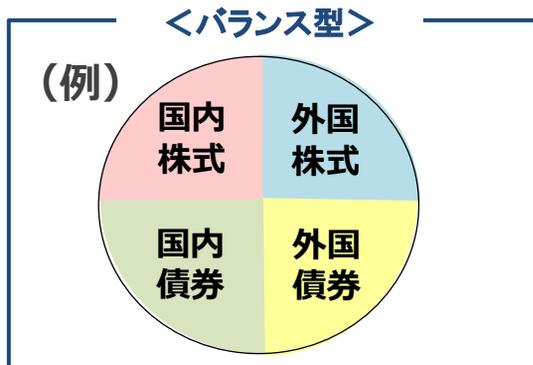
リスク（リターンのブレ幅）を抑える上手な運用方法として、一般的に以下の3つの方法があります。確定拠出年金（DC）を活用すると、自然に“長期投資”と“継続投資”を行う事が出来ます。

長期投資	保有期間を長くする運用方法です。 運用結果の良い時と悪い時がならされ、平均的にリスクが小さくなる傾向があります。その結果、比較的安定したリターンを得られることが期待できます。 （ただし、運用できる期間が短い場合は、あまり効果が期待できなくなります）。
継続投資	一定の金額で定期的に商品を購入し続ける方法です。 投資信託/信託商品の価格が安い時は多めの買い付け、価格が高い時は少なめの買い付けになるため、平均的に価格を低めに抑えることができます。
分散投資	同じ値動きの商品ばかりではなく、異なる値動きの商品に分散して投資する方法です。 各商品の値動きが相殺され、より安定したリターンが期待できます。 「一つのカゴに全ての卵を盛ると落とした時、全ての卵が割れてしまうが、複数のカゴに分けて盛れば、割れるのは落としたカゴの分だけ」というイメージです。

バランス型の商品には、複数の種類が組み合わせてあります

「バランス型」の商品は、複数の種類が組み合わせてある商品です。
組み合わせ方は商品によってことなります。

複数の種類が既に組み合わせてある
(様々な組み合わせ方があります)

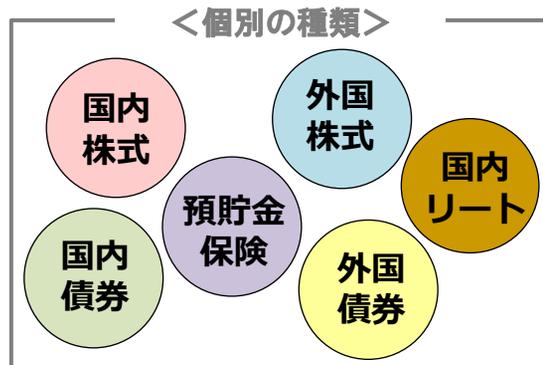


「どう組み合わせてよいかわからない」
という方に向いています

運用初心者の
私はこっちかな。



合計が100%になるよう
個別の種類を自分で組み合わせる



「組み合わせを自分で決めたい」
という方に向いています

運用に慣れてるし、
自分で決めたいから
僕はこっちかな。



「投資信託/信託商品」は高いリターンが期待できますが、状況によりマイナスになることもあります

一般的に、投資をするにはある程度まとまったお金が必要になります。
しかし「投資信託/信託商品」は、たくさんの投資家（皆さんも既に投資家です）から集めたお金を1つにまとめて（まとめたものを「ファンド」といいます）、資産運用の専門家（ファンドマネージャー）に運用をしてもらうという運用商品のため、少額からでも投資をすることができ、かつ、専門家が運用してくれるため投資経験が少ない人でも投資しやすいという特徴があります。
満期まで持てば元本が保証される「元本確保型」との違いについては、しっかり理解しておきましょう。

● 「元本確保型」と「投資信託/信託商品」の特徴

< 元本確保型 >

ポイント① 安全性が高い

満期まで預けると元本と利息は確保されます。

ポイント② インフレリスクがある

物価が上昇し、設定されている利率を上回ると資産価値が目減りしてしまうリスクがあります。

ポイント③ 中途解約時の取り扱い

満期前に解約すると、設定されている予定の利率が下がったり、元本が割れる可能性があります。

< 投資信託/信託商品 >

ポイント① 収益性(期待リターン)が高い

元本確保型と比較すると、高いリターンが期待できます。

ポイント② 様々なリスクがある

2ページにある様々なリスクがあるため、指標や為替の状況によっては、元本を下回ったり損失がでる場合があります。

ポイント③ 手数料(信託報酬)がかかる

専門家に運用をしてもらうための手数料（信託報酬）は、自己負担になります。

みずほグループの各種サービスのご案内

みずほグループの各種サービスをご利用の際は、加入時に通知した
が必要になります。

口座番号

と

パスワード

PCサイト

<URL> <http://www.dcplan.co.jp/mizuhobank/>



コールセンター

<フリーダイヤル>

0120-401-229

【自動音声対応】 365日 24時間

【オペレーター対応】 平日 9時～21時
土日祝日 9時～17時



* 海外フリーダイヤル一覧（2015年12月現在）

米州、その他地域	フリーダイヤル番号	欧州地域	フリーダイヤル番号	アジア地域	フリーダイヤル番号
アメリカ合衆国	1-866-254-3271	イギリス	0800-032-4218	韓国	00798-817-1249
カナダ	1-866-671-1357	ドイツ	0800-1815438	台湾	00801-81-4245
メキシコ	001-800-514-0138	イタリア	800-786598	インドネシア	001-803-00811-106
ブラジル	0800-891-7498	フランス	0800-904-818	香港	800-968-612
		スペイン	900-9-581-12	フィリピン	1-800-1-816-3121
オーストラリア	1-800-351-740	ベルギー	0800-71407	シンガポール	800-8102-087
		スウェーデン	020-79-0221	中華人民共和国（北部）	10800-813-0795
インド	000800-810-1116	スイス	0800-561557	中華人民共和国（南部）	10800-481-0795
バーレーン	80004-087	ルクセンブルグ	8002-4994	タイ	001-800-814-0127
		オランダ	0800-022-6584	マレーシア	1-800-80-8910

- ・表に記載のない地域の方は、044-741-3822（有料）をご利用下さい。
- ・オペレーター対応時間は平日9時～21時、土日祝日9時～17時（日本時間）です。お電話の際は、現地と日本との時差にご注意下さい。
- ・中華人民共和国（北部）
北京市、天津市、黒龍江省、吉林省、遼寧省、河北省、山西省、山東省、河南省、内蒙古自治区
- ・中華人民共和国（南部）
上海市、重慶市、江蘇省、浙江省、安徽省、江西省、福建省、広東省、湖北省、湖南省、陝西省、貴州省、甘肅省、四川省、雲南省、青海省、寧夏回族自治区、広西チワン自治区、新疆ウイグル自治区、チベット自治区

<利用できる主なサービス>

	運用状況の確認	運用商品の情報	運用商品の変更 (配分変更・スイッチング)	パスワード再発行
PCサイト	○	○	○	○
携帯サイト	○	×	○	×
コールセンター	○	○	○	○